

(取り付ける前に必ずお読み下さい)

- 《仕様》
- ・ポジションプレート、ブレーキカム、etc アルミ (A2017) ピレット削り出し
 - ・ペダル、ステップバー、ペダルピン、etc アルミ (7075) 鍛造
 - ・ペダル先端可倒システム採用
 - ・厳選されたポジション設定
 - ・MFJレーズレギュレーション対応ステップバー
 - ・逆チェンジへ変更可能

Position

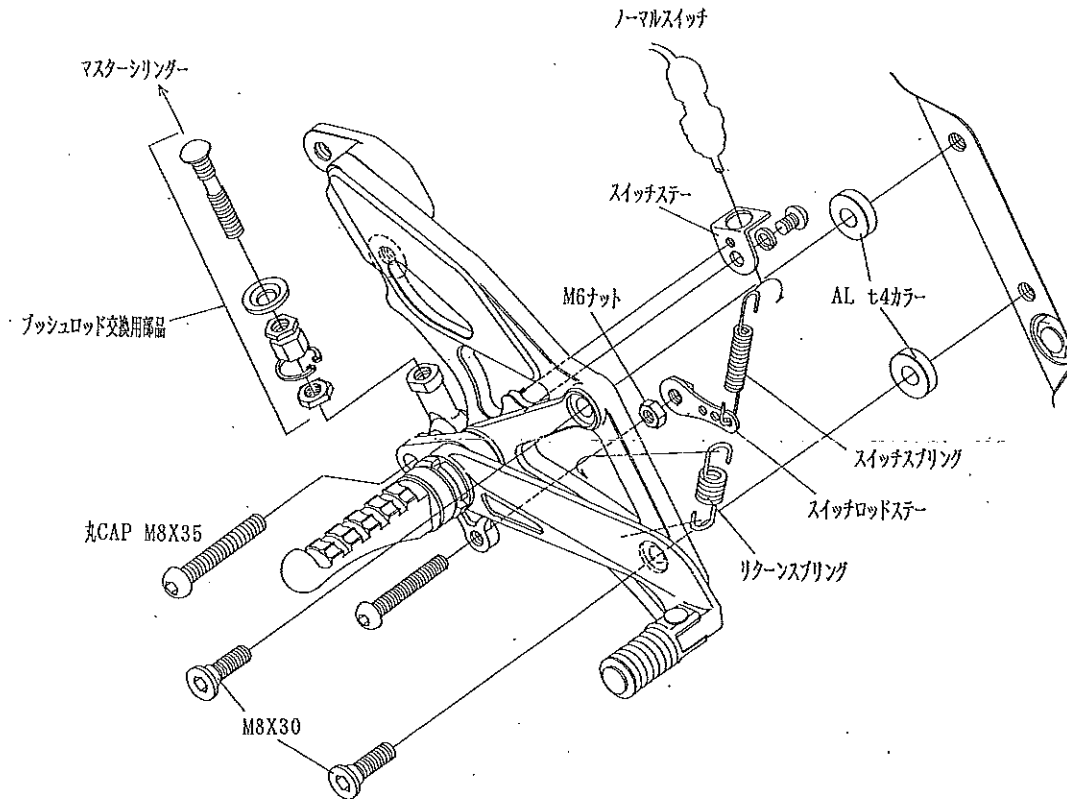
UP	30mm
BACK	11mm

!! ATTENTION !!

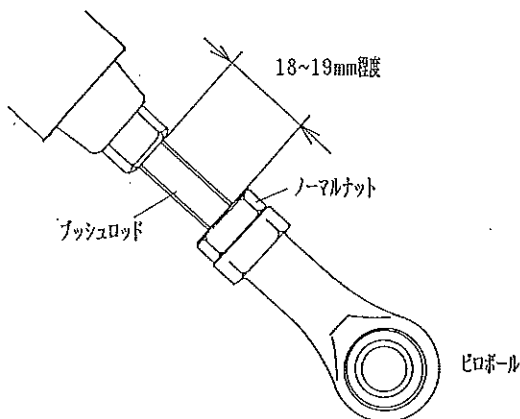
▽取り付けは、メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識・技術を持ったバイクショップ又は、販売店に依頼することをお勧めします。
 ▽取り付け時は、エンジン・マフラーが冷えている時に、行って下さい。怪我の原因になります。
 ▽取り付け後初期は、ボルト・ナットが緩み易いので、2~3日走行後必ず増し締めを行って下さい。
 ▽製品に加工等を施さないで下さい。事故の原因になります。
 ▽必ずブレーキ液のエア抜きを行って下さい。

(ブレーキ側の取り付け)

・下の部品構成図を参考にしながら取り付けて下さい

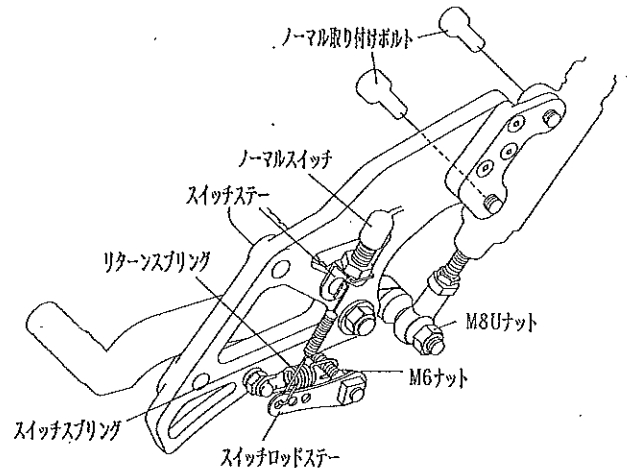


- 1) ノーマルステップを取り外し、マスターシリンダーからプッシュロッドを取り外し、付属のプッシュロッドと交換します。
(説明は、別紙を参照して下さい)
- 2) 図の様に、プッシュロッドにピロボールを差し込み18~19程度のすき間を空けて、ノーマルナットで仮締めします。



(すき間の数値は、あくまで参考です。必ず自分に合った高さ合わせを行って下さい。)

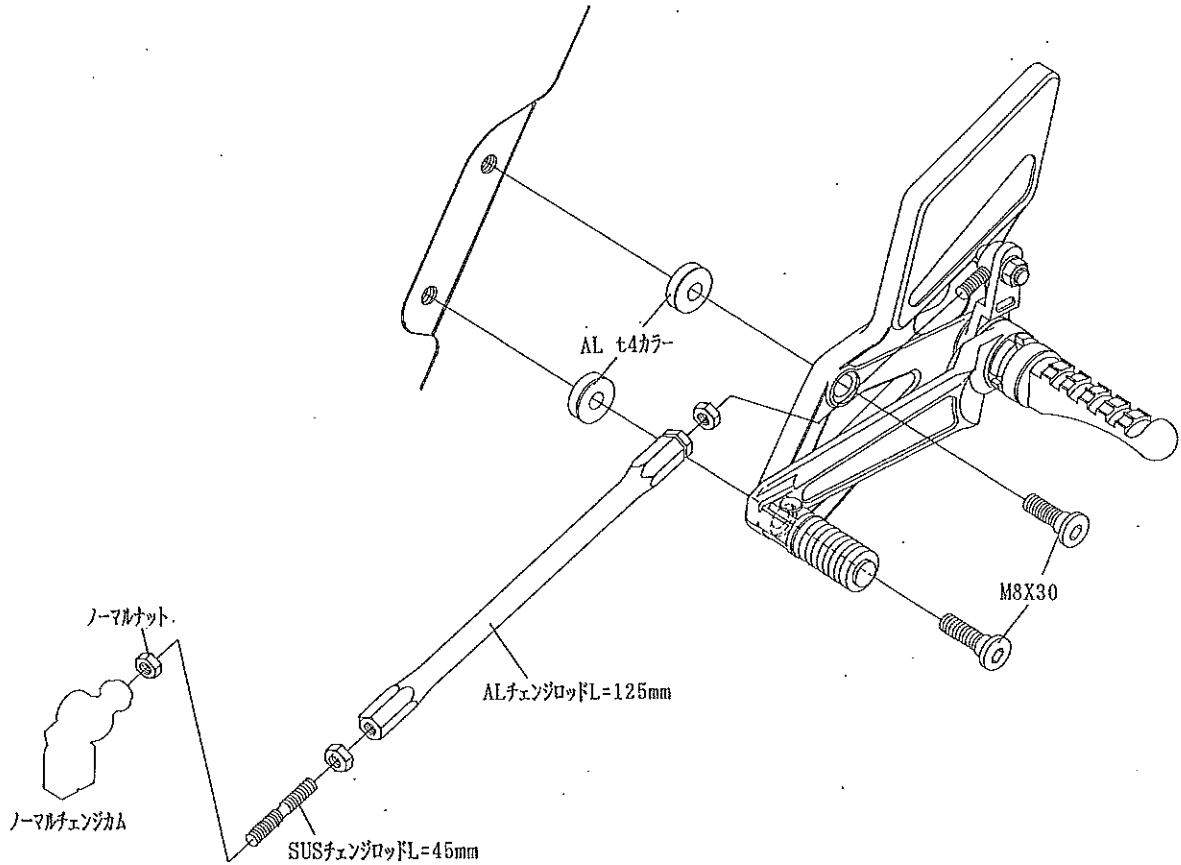
- 3) マスターシリンダーをステッププレートにノーマルナットで取り付けます。スイッチステーを取り付けて、ノーマルスイッチを差し込み、図の様に組み上げます。カラーをはさんで車体に取り付けます。ペダルの高さ調整をして、ピロボールをノーマルナットでロックします。



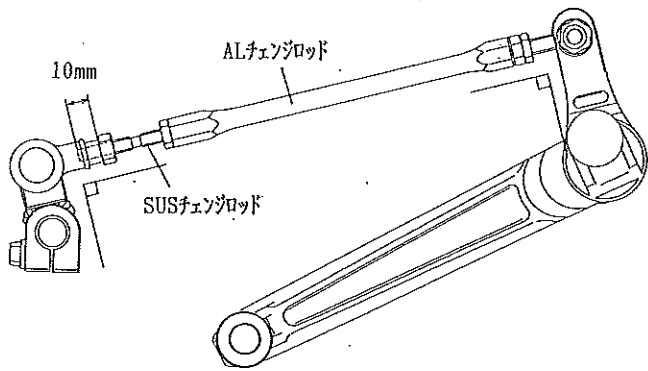
- 4) ペダルを踏み込んだ時に、ストップランプが点灯する様に、2)の図のスイッチロッドステー又は、スイッチで調整します。位置が決まれば、スイッチロッドステーをナットでロックします。

(チェンジ側の取り付け)

・下の部品構成図を参考にしながら取り付けて下さい

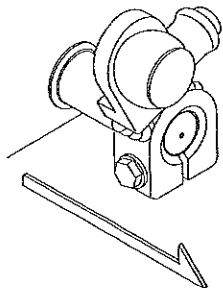


- 1) ノーマルステップを取り外します。チェンジカムは、ノーマルを使用します。
- 2) ステップホルダーを車体に取り付けます。図の様に、SUSロッドを約10mmほど差し込み、ノーマルナットでロックします。ALチェンジロッドを回して、ペダルの高さ調整をし、位置が決まったらナットでロックします。



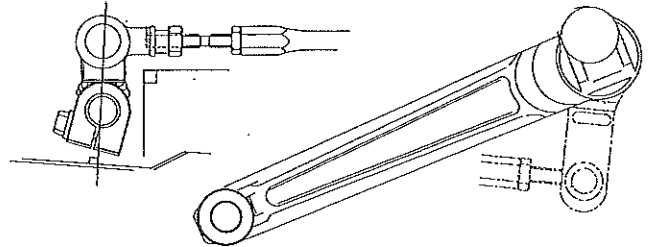
(カムとロッドの角度は、個人差により多少変わります。)

この時、ALチェンジロッドがフレームに当たる場合は、図Aの様にチェンジカムを少し矢印側にずらします。

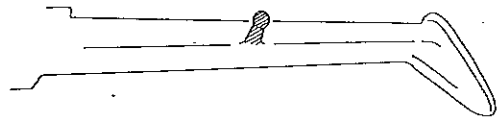


- 3) 全ての取り付けが終わったら、各ボルト・ナットの締め忘れが無いか確認して下さい。

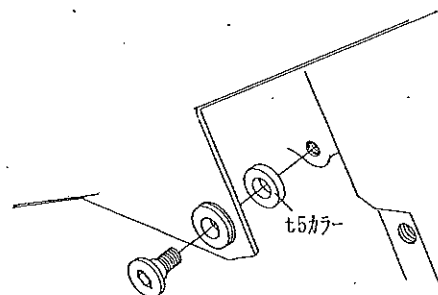
(補足1) 逆チェンジに変更する場合、前後のチェンジカムを図の様に付け替え、高さを合わせてしっかりロックします。



(補足2) 個人差により、チェンジペダルの角度によってつま先がサイドスタンドの斜線部に干渉することがあります。その時は、この面図ですが斜線部を切り落として下さい。



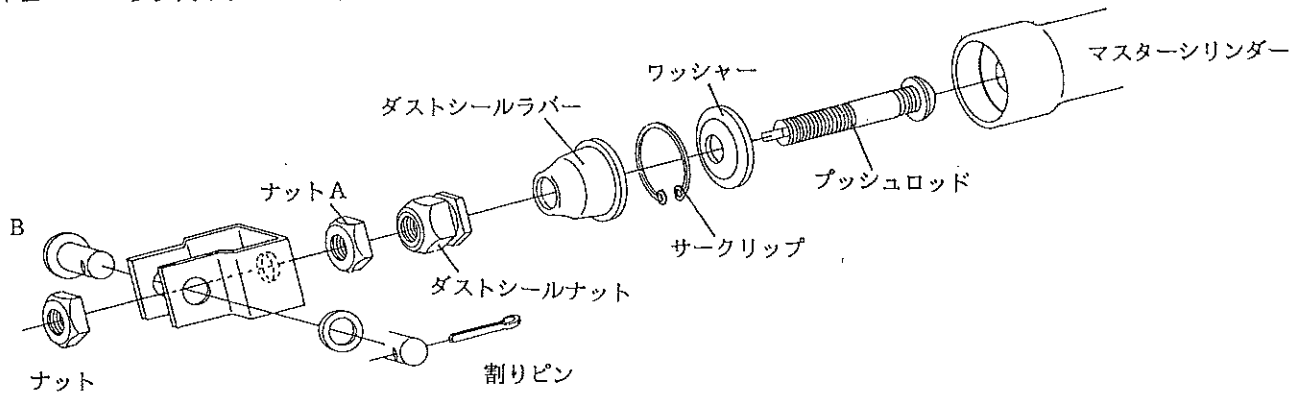
(補足3) 車体の固さによりマスターシリンダー上部とサイドカウルが干渉する場合は、図の様にカラーを入れて下さい。



リヤブレーキプッシュロッド交換 分解説明書

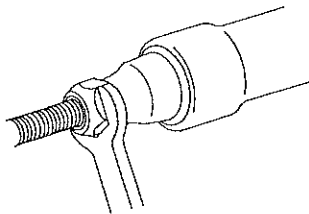
分解する前に必ずお読み下さい。

(基本分解図) 車種によって多少異なりますが、純正部品の構成図は、図のようになっています。

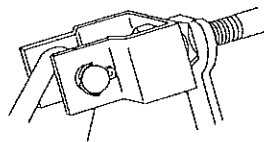


取り外し

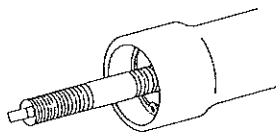
①ダストシールナットを緩めて、ダストシールラバーと一緒にマスターシリンダーから抜きます。



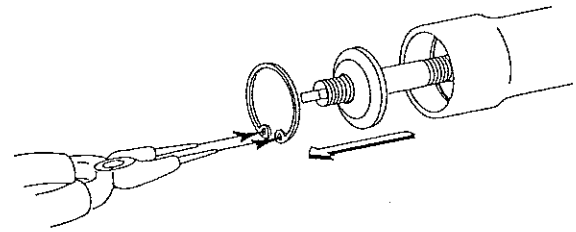
②ナットAを緩めて、割りピンを外しBを抜き取ります。



③図の様な状態にします。



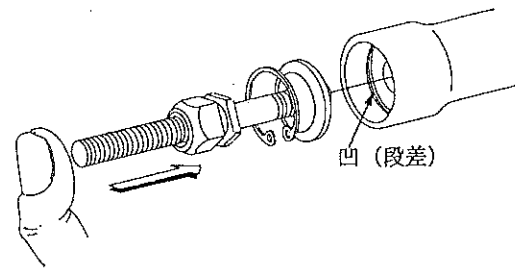
④サークリッププライヤーで矢印の穴をはさみながら、できれば上に向けて、ブレーキ液が飛び出ない様にプッシュロッドを押さえながら、ゆっくり抜きとります。



サークリッププライヤー

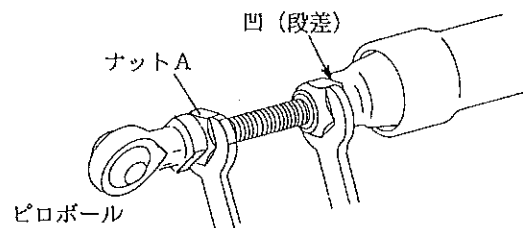
[取り付け]

⑤図の様に付属部品(サークリップ・ダストシールラバーは純正使用)を組んで、指でゆっくり押しながら、④の図の様にサークリップをはさんで凹(段差)にはまるまで押し込みます。



凹(段差)

⑥ダストシールラバーをダストシールナットの凹(段差)に図のようにはめ、マスターシリンダー内にはめ込みます。ナットAをロックして、次にダストシールナットをロックします。



ピロボール

《注意》・ステップ装着後、ブレーキの効きを確認して、エア噛みしている様であれば、エア抜きを行って下さい。
・ブレーキ液が漏れた場合は、ブレーキ液の量が規定内にあるか、確認して下さい。